

## プログラム 大会2日目 3月8日(日)

### 第1会場(福岡国際会議場3階 メインホール)

プログラム 3日目

#### シンポジウム13

8:30~10:00

臨床試験に乗せた患者さんの「想い」を、医療の現場で薬剤師が活用するためにすべきこと  
(共催：JASPO PPI-WG、日本臨床試験学会(JSCTR) PPI特別委員会)

オーガナイザー兼座長：東北大学大学院医学系研究科 山口 拓洋  
東京薬科大学 臨床評価学教室 川口 崇

- S13-1 患者さんの「想い」を活かすということとはどのようなことか：  
医療や研究開発への患者・市民参画について  
国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED) 勝井 恵子
- S13-2 共創から協奏へ——  
がん領域PPIプラットフォームFairy'sが育む新しい医療研究のかたち  
国立がん研究センター東病院 臨床研究支援部門 小村 悠
- S13-3 薬剤師主導臨床研究における患者市民参画の実際  
東京医科大学病院 薬剤部 東 加奈子
- S13-4 患者市民参画に必要な医薬品情報  
慶應義塾大学病院 薬剤部 中田 英夫
- S13-5 試験にのせた患者の“想い”をどう受け止めるのか — 事例から —  
NPO法人肺がん患者の会ワンステップ 長谷川一男

#### シンポジウム19

10:10~11:40

JASPO認定・専門薬剤師を目指した先にある薬剤師の繋がり  
(認定制度委員会/実地研修委員会)

オーガナイザー：小倉医療センター 衛藤 智章  
慶應義塾大学病院 薬剤部 櫻井 洋臣  
座長：国立がん研究センター東病院 薬剤部 鈴木 真也  
クオール株式会社 長沼 未加

- S19-1 日本臨床腫瘍薬学会における認定・専門薬剤師制度の概要  
慶應義塾大学病院 薬剤部 櫻井 洋臣
- S19-2 がん診療病院連携研修の概要  
福岡大学薬学部 腫瘍・感染症薬学研究室 内山 将伸
- S19-3 認定・専門薬剤師の取得後に広がる横のつながり  
福岡赤十字病院 薬剤部 福重 昇吾

S19-4 認定・専門薬剤師取得に向けた患者さんのための人材育成

株式会社ミズ 溝上薬局 溝上 泰仁

## 特別講演2

13:20～14:20

座長：公益財団法人がん研究会 有明病院 山口 正和

SP2 薬局薬剤師と病院薬剤師がつなぐ”薬のバトン”

-がん医療を支える専門職の力-

公益社団法人日本薬剤師会 副会長 原口 亨

## シンポジウム24

14:30～16:00

認定取得後から始まる挑戦～外来がん治療専門薬剤師による地域連携と社会貢献～

オーガナイザー兼座長：淀川キリスト教病院 薬剤部 槇原 克也  
スギ薬局 福町店 永田 雅史

S24-1 外来薬物療法の質向上と地域に広げる専門性

～外来がん治療専門薬剤師が目指す患者支援標準化に向けたネットワーク構築～

株式会社アインファーマシーズ アイン薬局 高槻大学町店 西村 香奈

S24-2 外来がん治療専門薬剤師の役割

～切れ目ないがん医療を実現するためのがん連携モデル～

スギ薬局 須磨北店 入江 和寛

S24-3 外来がん治療専門薬剤師が行う地域医療機関との連携による患者サポート

～治療から看取りまで～

ティエス薬局 矢橋店 野村 太嗣

S24-4 外来がん治療専門薬剤師が切り拓く実践のかたち

～乳がん診療を支える病薬連携と地域へのアプローチ～

きらめき薬局 瀬戸 基樹

## 第2会場(福岡国際会議場5階 501)

## シンポジウム14

8:30~10:00

がん患者の声に潜む本当の意図に気づいていますか  
 ~がん患者と心を紡げる医療者となるために~

オーガナイザー：有限会社キムラ薬局 本店

中島 美紀

オーガナイザー兼座長：総合メディカル株式会社

本田 雅志

座長：国立国際医療研究センター国府台病院 薬剤部 高橋 郷

S14-1 がん患者さんが安心して生活できるようにパサーとしての薬剤師

京都大学医学部附属病院 薬剤部 野村 久祥

S14-2 “寄り添い”の原点は聴くことから~患者経験から考えるがん患者支援~

一般社団法人日本保険薬局協会 野村 洋介

S14-3 聴き方を変えれば、支援が変わる

~がん対話カフェで見抜く患者の本音と、薬局から広がる支援の可能性~

総合メディカル株式会社 そうごう薬局 天神中央店 江淵 愛

S14-4 “寄り添う”をかたちに ~がん患者さんと共に歩む薬局の挑戦~

ほし薬局 本店 星 利佳

## シンポジウム20

10:10~11:40

Onco-Cross care をめざして がんと複合領域を支える専門家のアプローチ

オーガナイザー兼座長：東京薬科大学 臨床評価学教室 平出 誠

新潟県立津川病院 薬剤部 吉野 真樹

S20-1 症例から学ぶOnco-Cardiology：

薬剤師による心血管毒性マネジメントの実践

東京薬科大学 臨床評価学教室 平出 誠

S20-2 がん×腎 ~薬剤師の立場でOnco-nephrologyを考えてみる~

KKR札幌医療センター 薬剤科 玉木 慎也

S20-3 症例から学ぶOnco-Dermatology：

皮膚障害マネジメント・アピアランスケアの実践

国立がん研究センター中央病院 薬剤部 宇田川涼子

S20-4 臨床の多様なシチュエーションを踏まえたがん免疫療法マネジメント

新潟県立津川病院 薬剤部 吉野 真樹

S20-5 腫瘍糖尿病学から考えるがん薬物療法中の糖尿病マネジメント

国立がん研究センター中央病院 総合内科(糖尿病腫瘍科) 大橋 健

ランチョンセミナー (LS2-2)

12:00～13:00

座長：宮崎大学医学部附属病院 副院長・教授・薬剤部長 池田 龍二

「乳がん薬物療法の進歩と腫瘍循環器学の必要性を考える」  
～循環器合併症のマネジメント～

三重大学医学部附属病院 外来化学療法部 部長・講師/腫瘍内科 副科長/乳腺センター 副センター長  
齋藤佳菜子

共催：中外製薬株式会社

シンポジウム25

14:30～16:00

災害時におけるがん治療と疼痛緩和～薬剤師はその時そして平時より何をすべきか～

オーガナイザー兼座長：中津市立中津市民病院 診療部 薬剤科 上ノ段友里  
オーガナイザー：KKR札幌医療センター 薬剤科 玉木 慎也  
座長：東京大学医学部附属病院 薬剤部 高山 和郎

S25-1 災害時における災害対策移動薬局車両による医療支援  
～がん患者にできること～

岐阜薬科大学 地域医療実践薬学研究室 林 秀樹

S25-2 災害時における医療提供体制と薬剤師による災害医療支援

東京大学医学部附属病院 薬剤部 高山 和郎

S25-3 令和6年能登半島地震におけるがん患者受け入れの実際  
～金沢以南の医療機関の対応から～

加賀市医療センター 薬剤室 北出 紘規

S25-4 令和6年能登半島地震における1次・1.5次避難所での災害支援活動報告

ファーマライズ株式会社 金沢ファーマライズ薬局 須貝 和仁

## 第3会場 (福岡国際会議場5階 502+503)

### シンポジウム15

8:30~10:00

はじめてのりんしょうけんきゅう：誰でも最初は初学者

オーガナイザー兼座長：慶應義塾大学医学部病院薬剤学教室

慶應義塾大学病院薬剤部 河添 仁

株式会社アインホールディングス 月岡 良太

S15-1 学生の立場で、経験したはじめての多機関共同研究

慶應義塾大学薬学部 臨床薬学講座 山口未来望

S15-2 はじめての多機関共同研究の経験と学び

慶應義塾大学病院 薬剤部 石井紗英子

S15-3 薬局薬剤師による研究活動：臨床疑問の抽出と研究疑問への昇華

株式会社アインホールディングス 医療連携学術部 長谷川佳孝

S15-4 臨床研究初心者からPhase III study実施までのみちのり

東京大学医科学研究所附属病院 薬剤部 飯村 洋平

### シンポジウム21

10:10~11:40

多職種と奏でる信頼のアンサンブル♪ ～タスク・シフト／シェアが拓く未来～

オーガナイザー兼座長：福岡大学病院 薬剤部 柿本 秀樹

座長：福岡病院 薬剤科 五十嵐保陽

S21-1 協働で築くがん医療～タスク・シフト／シェアにおける薬剤師の挑戦～

医療法人徳洲会 福岡徳洲会病院 薬剤部 秦 晃二郎

S21-2 地域で支える、薬局薬剤師のタスク・シフト／シェア最前線

福岡市薬剤師会薬局 七隈店 加藤 正久

S21-3 タスク・シフト／シェアで奏でるチームのアンサンブル

福岡大学病院 看護部 小田真由美

S21-4 “任せる力”が医療の未来を変える

～タスク・シフト／シェアと多職種協働の実践～

福岡大学病院 薬剤部 井上 竜一

## ランチョンセミナー (LS2-3)

12:00～13:00

座長：埼玉医科大学国際医療センター 薬剤部 主任 藤堂 真紀

がん治療が変わる、副作用も変わる、さあどうする？ ～進化するirAE対策～  
浜松医科大学医学部附属病院 腫瘍センター 副センター長 化学療法部 部長 柄山 正人

共催：プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社/小野薬品工業株式会社

## 教育セミナー (KS2-3)

13:20～14:20

座長：九州大学病院 薬剤部長 内田まよこ

見えない痛みを見抜く思考法～早期緩和ケアに活かす、観察・仮説思考による患者とのコミュニケーション術～

地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立がんセンター 薬剤部 武井 大輔

共催：塩野義製薬株式会社

## シンポジウム 26

14:30～16:00

患者とともに歩むがん治療を考える ～意思決定に薬剤師は伴奏できるのか～

オーガナイザー兼座長：有限会社 黒田薬局

黒田 雅子

座長：公益財団法人がん研究会有明病院 薬剤部 清水 久範

S26-1 Shared Decision Makingに繋げる、がん薬物療法の選好に向けたデータ収集

公益財団法人がん研究会有明病院 薬剤部 清水 久範

S26-2 薬局薬剤師ががん患者の“伴奏者”となるために  
～外来化学療法における支援の実践～

株式会社メディカルファーマシィー ミキ薬局 田端店 長久保久仁子

S26-3 治療から暮らしへ在宅医療で“希望”を支える薬剤師へー

株式会社akホールディングス 上永谷薬局 大野 朋子

S26-4 終末期における患者・家族の意思決定支援

有限会社サンメディカル あげぼの薬局 メディカル店 坂本 岳志

S26-5 患者とともに歩むために必要なこと

-在宅におけるがん治療と踏み込めなかった意思決定支援-

有限会社 黒田薬局 黒田 雅子

## 第4会場 (福岡国際会議場4階 409+410)

### シンポジウム16

8:30~10:00

臨床腫瘍薬剤師なら知っておこう！白血病治療の薬学的アプローチ

オーガナイザー兼座長：静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 桑 哲雄  
国立病院機構 横浜医療センター 薬剤部 小井土啓一

S16-1 静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 桑 哲雄

S16-2 白血病発症から寛解導入療法への薬剤師のアプローチ  
神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部 山下花南恵

S16-3 造血幹細胞移植前処置への薬剤師のアプローチ  
山梨県立中央病院 薬剤部 清水 悠太

S16-4 同種造血幹細胞移植後早期合併症における薬剤師の役割と実際  
国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 薬剤部 畠中友理子

S16-5 移植後晩期合併症および慢性GVHDに対して薬剤師のできること  
横浜市立大学附属病院 薬剤部 坂本 靖宣

### シンポジウム22

10:10~11:40

がん治療における多職種連携のススメ～温故知新～

オーガナイザー兼座長：中津市立中津市民病院 診療部 薬剤科 上ノ段友里  
八尾市立病院 事務局 小枝 伸行

S22-1 医師から見た連携の在り方と薬剤師への期待  
中津市立中津市民病院 呼吸器外科 福山 康朗

S22-2 未来に向けた地域医療連携の基盤づくり  
～地域PBPMとトレーニングレポートの構造化による利活用～  
株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院 関 利一

S22-3 がん患者への副作用フォローアップと情報連携の実践  
～ケアの質を高める薬局薬剤師の取り組み～  
フオール株式会社 薬局事業第三本部 村田 勇人

S22-4 患者の立場から考える温故知新  
認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML 山口 育子

## ランチョンセミナー (LS2-4)

12:00～13:00

悪性リンパ腫における感染症マネジメント～最新知見から実践へ～

座長：中国中央病院 薬剤部 副薬剤部長 石井 一也

がん患者さんに望ましい感染症予防対策を考える

国立がん研究センター東病院 感染症科 科長

国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科 冲中 敬二

薬剤師が支える悪性リンパ腫治療の感染症対策

～アドヒアランス向上のための患者教育・多職種連携～

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤主任 大畑 紘一

共催：ジェンマブ株式会社 メディカルアフェアーズ本部／アッヴィ合同会社 医学統括本部

## 一般演題 12

13:20～14:20

がん薬物療法（支持療法なども含む）症例報告を除く④

座長：昭和医科大学横浜市北部病院

縄田 修一

独立行政法人国立病院機構 小倉医療センター 薬剤部 牧 陽介

○12-1 薬剤師による診察前介入ががん薬物療法に与える影響

－体制充実加算の推移と一人体制運用の実践からの考察－

新百合ヶ丘総合病院 薬剤科 阿部 将

○12-2 局所進行食道癌化学療法施行症例における腎機能障害遷延による治療への影響とリスク因子解析

北里大学薬学部 薬物治療学Ⅰ／北里大学病院 薬剤部 毛利 順一

○12-3 免疫チェックポイント阻害薬併用治療における心筋トロポニンの詳細な推移と予後の調査

国立がん研究センター東病院 永久保真由

○12-4 レンパチニブ投与に伴う心血管疾患と高脂血症のリスク：メタ解析による評価

国立がん研究センター東病院 薬剤部 古川 洗平

○12-5 75歳以上の非小細胞肺癌・胸膜中皮腫患者におけるニボルマブ＋イピリムマブ併用療法の有効性および安全性の検討

国立がん研究センター東病院 薬剤部 福田 歩未

○12-6 医師診察前薬剤師面談の実施状況と臨床的意義の検討

国立病院機構東京医療センター 薬剤部 正木 匠

## シンポジウム27

14:30～16:00

生殖能を有する患者への医薬品情報を適切に提供するために  
～がん・妊婦授乳婦・小児に対する情報提供の実際～

オーガナイザー：国立がん研究センター東病院 薬剤部 米村 雅人  
オーガナイザー兼座長：諏訪赤十字病院 薬剤部 網野 一真  
座長：埼玉医科大学総合医療センター 薬剤部 長谷川まゆみ

- S27-1 臨床医からみた妊孕性温存へのアプローチ：  
改訂された妊孕性温存ガイドラインと情報提供の課題  
大阪急性期・総合医療センター 生殖医療センター 森重健一郎
- S27-2 がん患者に対する医薬品リスクを踏まえた性腺毒性に関する情報提供  
国立がん研究センター東病院 薬剤部 篠原 旭
- S27-3 がん合併妊婦に対する妊孕性温存療法に関する情報提供の必要性について  
千葉大学医学部附属病院 薬剤部 山崎 香織
- S27-4 小児に対する医薬品リスクを踏まえた性腺毒性に関する情報提供  
滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部 日置 三紀

第5会場 (福岡国際会議場 4階 411 + 412)

シンポジウム 17

8:30~10:00

がん薬物療法における地域薬局連携モデルの構築と実践評価  
 ~患者に寄り添うために各地域で奏でる旋律~

オーガナイザー兼座長：埼玉医科大学国際医療センター 薬剤部 高山 俊輔  
 総合メディカル株式会社 下川友香理

- S17-1 「拠点薬局」の介在がもたらす連携のメリット (趣旨と埼玉県日高市の連携)  
 埼玉医科大学国際医療センター 薬剤部 高山 俊輔
- S17-2 専門医療機関連携薬局と地域の連携 (千葉県柏市の連携)  
 日本調剤 柏の葉公園薬局 下村 直樹
- S17-3 抗悪性腫瘍薬を日常的に取り扱う機会の少ない保険薬局との連携相談とその変化 (埼玉県日高市の連携)  
 アポック日高センター前薬局2号店 松本 剛
- S17-4 『背伸びしない』のできる持続可能な薬業連携のありかたの再構築  
 ~埼玉県草加市の一般病院での現実と取り組み~  
 草加市立病院 薬剤部 伊藤 剛貴
- S17-5 共通プロトコルを用いた連携を目指して (埼玉県所沢市の連携)  
 防衛医科大学校病院 薬剤部 相澤 雄介

BPACC 会議

10:10~11:40

第4回 専門医療機関連携薬局の推進に向けた薬局BPACC会議  
 専門医療機関連携薬局の持続可能性と成長の両立 ~地域医療を支え続けるには~

オーガナイザー兼座長：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 薬剤部 松井 礼子  
 座長：医療法人社団 善仁会 小山記念病院 花香 淳一  
 クオール株式会社 薬局事業第六本部 第一事業部 三星 勇輝  
 コメンテーター：株式会社アシスト(あやめ薬局下志津店) 藤川 明男  
 自治医科大学附属さいたま医療センター 薬剤部 鈴木 栄

- BP-1 専門医療機関連携薬局の持続可能性と成長の両立  
 ~地域医療を支え続けるには~  
 株式会社ファーマシィ 薬局本部 薬局2部 山下 貴弘
- BP-2  
 株式会社ミズ 溝上薬局 八坂 瑞臣

## ランチョンセミナー (LS2-5)

12:00～13:00

### CMLの最新の治療戦略と薬局薬剤師の役割

座長：東京薬科大学薬学部 臨床薬理学教室 鈴木 賢一

これからのCML治療～治療効果とQOLの両立を目指して～

浜松医科大学 輸血・細胞治療部 小野 孝明

CML患者に寄り添う薬剤師の役割－CML-PATHの取組みと介入事例

日本調剤 柏の葉公園薬局 渡辺富美子

共催：ノバルティス ファーマ株式会社 / 日本調剤株式会社

## 一般演題 13

13:20～14:20

### がん薬物療法(支持療法なども含む)症例報告④

座長：国立がん研究センター東病院 薬剤部 篠原 旭  
土浦協同病院 飯田 遼

○13-1 当院でのAmivantamab投与患者に対する薬剤師の介入について

国立病院機構 京都医療センター 薬剤部 稲田 顕慶

○13-2 セツキシマブによる低マグネシウム血症をクエン酸マグネシウムサプリメントで補正し治療継続が可能となった一例

長野赤十字病院 薬剤部 土屋 直彦

○13-3 ALK阻害剤3剤使用後に、Atezolizumab + nab-Paclitaxel+CBDCA併用で奏功を得たALK陽性肺腺癌の1例

紀南病院薬剤部 栗原 稔男

○13-4 18歳未満のアントラサイクリン血管外漏出にデクスラゾキサンを投与した一症例

自治医科大学附属さいたま医療センター 薬剤部 小澤 遼平

○13-5 トラスツズマブ+ペルツズマブ療法の初回併用投与でGrade4のInfusion Related Reactionを発症した1症例

市立津市民病院 薬剤部 小山加奈世

○13-6 市立芦屋病院でのダウノルビシン塩酸塩・シタラビンリポソーム製剤の症例報告

市立芦屋病院 薬剤科 橋本 百世

## シンポジウム 28

14:30～16:00

### All 薬剤師で繋ぐ青少年のprecious life

～医療×教育×青少年のコラボレーションが作り出す未来に関わる薬剤師の可能性～

オーガナイザー兼座長：草加市立病院 薬剤部

伊藤 剛貴

オーガナイザー：羽生総合病院 薬剤科

川田 亮

座長：埼玉県立がんセンター 薬剤部

中山 季昭

S28-1 シンポジウムの主旨・概要説明

草加市立病院 薬剤部

伊藤 剛貴

S28-2 青少年へのがん教育が導く未来

～がんと共生社会の中で薬剤師ができること～

さいたま市民医療センター 薬剤科

芝崎由美子

S28-3 青少年に知ってもらう「がんや健康」

BPACC×学校薬剤師×薬物乱用防止教室

プラザ薬局

濱里 大吉

S28-4 病と共に、未来を描く。治療中心の生活からその先へ。

～AYA世代がん患者を支える薬剤師の長期的な視点～

国立健康危機管理研究機構 システム基盤整備局 医療情報管理部

小室 雅人

S28-5 学校現場と歩む薬剤師の健康教育 ～伝えるから“伝わる”へ～

横浜薬科大学 臨床薬学科 レギュラトリーサイエンス研究室

田口 真穂

## 第6会場 (福岡国際会議場4階 413+414)

## シンポジウム18

8:30~10:00

がん悪液質(カヘキシア)を知る!克服する!

~がん薬物治療においてPS、PD-L1よりも大切なこと?~

オーガナイザー:公益財団法人がん研究会有明病院 薬剤部 小林 一男

オーガナイザー兼座長:東京薬科大学薬学部 臨床薬理学教室 鈴木 賢一

座長:名古屋大学医学部附属病院 薬剤部 池末 裕明

S18-1 がん化学療法に対する悪液質(カヘキシア)の影響

東京薬科大学薬学部 臨床薬理学教室 鈴木 賢一

S18-2 肺癌カヘキシアにおけるアナモレリンの奏効予測因子と最適治療の考察

九州大学病院 薬剤部 松金 良祐

S18-3 アナモレリンの臨床実装に向けた3つの視点:  
血中濃度、安全性、そしてアドヒアランス

公益財団法人がん研究会有明病院 薬剤部 小林 一男

S18-4 がん悪液質治療における薬剤師の役割:  
EvidenceとConfidenceで未来を拓く

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部 藤井 宏典

S18-5 がん悪液質診療のパラダイムシフト  
~診断待機期間を治療準備期間に変える医師の役割~

関西医科大学 呼吸器腫瘍内科学講座 勝島 詩恵

## シンポジウム23

10:10~11:40

研修・臨床・連携・発信で描く、薬剤師のキャリアパスと専門性の深化

オーガナイザー兼座長:株式会社アイン中央 アイン薬局島根2号店 辻 将成

オーガナイザー:公益財団法人がん研究会有明病院 薬剤部 小林 一男

座長:国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 渡邊 祐介

S23-1 薬剤部公式SNSによる情報発信がもたらす院内外への波及効果

公益財団法人がん研究会有明病院 薬剤部 小林 一男

S23-2 病院研修での経験を生かした保険薬局での専門性を基盤としたキャリア形成  
の実践

株式会社アインファーマシーズ アイン薬局 九大南店 中村 光佑

S23-3 病院薬剤師の専門性の深化と外来がん薬物療法支援の実際

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 薬剤部 渡邊 祐介

- S23-4 研究的視点を活かした地域薬局における臨床介入と病院連携による継続的支援の実践

クオール株式会社 クオール薬局日立南店 石原 達弥

## ランチョンセミナー (LS2-6)

12:00~13:00

座長：九州大学病院 薬剤部 教授・薬剤部長 内田まよこ

本邦におけるがん薬物療法における職業性曝露対策ガイドライン改訂の取り組み

京都大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長 野村 久祥

多様化するレジメンに対するCSTD選択のポイント

国立がん研究センター東病院 薬剤部 製剤主任 石井 千博

共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

## 一般演題 14

13:20~14:10

### その他②

座長：青森新都市病院 診療支援部 兼 薬剤科

坂田 幸雄

株式会社アインホールディングス

医療連携学術部

専門薬局推進課

角 佳亮

- 14-1 がん薬物療法体制充実加算における薬剤師介入の有用性

一宮西病院 薬剤科 安藤 究

- 14-2 切除不能腺がん患者のがん治療フェーズごとのポリファーマシーに関する実態調査

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 薬剤部 田中 万穂

- 14-3 スピルキット一元管理システムによるスピル事例の分析およびその対策の効果について

光晴会病院 薬剤科 岡田 昌之

- 14-4 アジア小児医療センター（カンボジア）開院における薬剤師の活動（中間報告）

特定非営利活動法人ジャパンハート 河野なるみ

- 14-5 名古屋医療センターにおけるがん化学療法患者に対する薬剤師の診察前面談の導入と運用について

国立病院機構 名古屋医療センター 櫻井 凌

## シンポジウム29

14:30～16:00

### 臨床経験を研究成果に昇華する力を育む 一薬剤師主導の臨床研究への第一歩—

オーガナイザー兼座長：横浜市立大学附属病院 薬剤部 坂本 靖宜  
東京薬科大学薬学部 薬学実務実習教育センター 市村 丈典

S29-1 なぜ今、臨床経験を研究成果に変える力が求められるのか

東京薬科大学薬学部 薬学実務実習教育センター 市村 丈典

S29-2 “問い”を”カタチ”にする力 ー若手薬剤師の研究スタートアップー

横浜市立大学附属病院 薬剤部 重村 明香

S29-3 “カタチ”にする力と”継続”する力  
ー薬局で実務と研究の両立から見えた課題と展望ー

総合メディカル株式会社 ヘルスケア人材開発部 学術情報G 大浦華代子

S29-4 “問い”を”カタチ”に、そして”文化”に  
ー領域横断のトップランナーが考える継続へのTipsー

国立がん研究センター中央病院 薬剤部 中島 寿久

S29-5 “問い”に寄り添い、“未来”を育てる力  
ー指導的立場から考える薬剤師研究支援のかたちー

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部 飯原 大稔

第7会場 (福岡国際会議場4階 404 + 405 + 406)

フレッシューズ1

8:30~9:10

がん薬物療法 (支持療法なども含む) 症例報告を除く

座長: 福島県立医科大学附属病院

伊與田友和

公益社団法人 地域医療振興協会 石岡第一病院

浮谷 聡

FO1-1 テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム (S-1) による眼の副作用に対する保険薬局薬剤師の認識や介入に関する実態調査

総合メディカル株式会社 そうごう薬局 天神中央店 小野杏佳子

FO1-2 進行胆道がんに対するGCD療法およびGCP療法における維持療法の有効性・安全性の比較

国立がん研究センター東病院 薬剤部 宮崎 琴音

FO1-3 婦人科固形腫瘍におけるACA indexの有用性の検討

日本大学医学部附属板橋病院 薬剤部 佐久間 葵

FO1-4 高度催吐性化学療法レジメン初回投与におけるオランザピンの使用実態調査

順天堂大学医学部附属順天堂医院 薬剤部 鳥谷部 菜

フレッシューズ2

9:20~10:20

がん薬物療法 (支持療法なども含む) 症例報告 / 病診薬 (薬薬) 連携・チーム医療

座長: 徳島赤十字病院

組橋 由記

日本調剤 西神中央薬局

岡本 勇二

FO2-1 再発・難治大細胞型B細胞リンパ腫に対するエプコリタマブ治療の有害事象とステロイド予防投与の実状

藤田医科大学 薬物治療情報学 西澤 美涼

FO2-2 オシメルチニブ投与中に心機能障害を発症したEGFR陽性肺癌の一例

宏潤会大同病院 薬剤部 石原 遥香

FO2-3 腫瘍崩壊症候群を発症した巨大転移性卵巣病変を伴うHER2陽性胃がんの一例

名古屋市立大学病院 薬剤部 植家 晴紀

FO2-4 ICTの活用により患者の問題に迅速に対応できた事例

日本調剤 住吉薬局 狩野 華奈

FO2-5 外来がん化学療法におけるPBPM導入が検査実施率および業務効率に及ぼす影響

彦根市立病院 黒川 愛美

FO2-6 当院におけるがん薬物療法体制充実加算の取り組みと薬剤師診察前介入の有用性の検討

飯塚市立病院 薬剤室 瓜生 啓人

## 一般演題 10

10:30～11:40

### がん薬物療法（支持療法なども含む）症例報告③

座長：伊勢赤十字病院 三宅 知宏  
厚生労働省医薬局 医薬安全対策課 太田 貴洋

- 10-1 患者に文献とトレーシングレポートを持参させ未充足課題であるロルラチニブによる幻覚と末梢神経障害改善に貢献した一症例  
スギ薬局信州大学病院店 佐藤 友美
- 10-2 Pembrolizumab 投与患者に生じた口腔苔癬様症状の1例  
静岡県立清水病院 薬剤部 志田 優璃
- 10-3 フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ芽球性白血病に対するダサチニブ内服中に胆嚢炎が生じた一例：ダサチニブの血中濃度の影響  
昭和医科大学薬学部 病院薬剤学講座 稲垣 貴士
- 10-4 内服困難となった急性骨髄性白血病患者にベネトクラクスを簡易懸濁で経管投与した一例  
関西電力病院 薬剤部／大阪医科薬科大学 薬学部 薬物治療学Ⅰ研究室 高折真由子
- 10-5 心不全患者に対する抗がん剤治療のフォローアップの1例  
日本調剤 広大前薬局 吉川麻里子
- 10-6 イトラコナゾールの併用を起点にアベマシクリブの有害事象が強く生じた進行再発乳がんの一例  
日本調剤 中尾薬局 米良 千春
- 10-7 ペムブロリズマブとエンホルツマブ ベドチン併用療法中に皮膚障害および筋炎を呈し、感染症との鑑別に苦慮した膀胱癌の1例  
川西市立総合医療センター 薬剤科 沢 仁美

ランチョンセミナー (LS2-7)

12:00~13:00

がん薬物療法を受ける患者さんの治療継続・完遂を実現する体制づくり

座長：順天堂大学医学部附属順天堂医院 薬剤部 薬剤部長 深谷 寛

地域から奏でる薬薬連携：足利市における薬剤師連携の実践と課題

足利赤十字病院 薬剤部 製剤係長 久間田佳彦

診察前介入を軸とした外来がん薬物療法における薬剤師の新たな関わり方  
-治療継続を目指して-

堺市立総合医療センター 薬剤科 がん化学療法係 主査 小川 直希

共催：高田製薬株式会社

## 第8会場 (福岡サンパレス 2階 パレスルーム)

### 一般演題9

9:30~10:20

がん薬物療法 (支持療法なども含む) 症例報告を除く③

座長：諏訪赤十字病院 網野 一真  
あすなろ薬局 本田 泰斗

O9-1 オキサリプラチンを含む胃癌化学療法に対するパロノセトロン<sup>®</sup>の制吐効果に及ぼす ABCB1 遺伝子バリエーションの影響

愛知県がんセンター 薬剤部 今井 暁南

O9-2 アントラサイクリン系抗がん薬を使用した急性骨髄性白血病寛解維持患者における心機能低下の実態調査

三重大学医学部附属病院 薬剤部 山田 真帆

O9-3 薬局薬剤師が外来化学療法患者に対して電話フォローアップを開始した状況と成果

株式会社キョーワ薬局四日市店 柘植 雅大

O9-4 オキサリプラチンに対する Neurokinin-1 受容体拮抗薬の制吐効果：傾向スコアマッチングを用いた解析

国立がん研究センター中央病院 薬剤部/  
明治薬科大学 薬物治療学研究室 佐藤 春菜

O9-5 多職種連携によるゾルベツキシマブ誘発性悪心嘔吐の管理：投与プロトコルの臨床的評価

国立病院機構 北海道がんセンター 薬剤部 梅原 健吾

### 一般演題11

10:30~11:40

医薬品情報・データベース・薬歴管理

座長：広島大学病院 櫻下 弘志  
佐世保市総合医療センター 山口健太郎

O11-1 高齢がん患者におけるオラパリブ減量処方の実態 - NDB オープンデータを用いた年齢・性別別解析 -

社会医療法人 誠光会 淡海医療センター 薬剤部/  
社会医療法人 誠光会 淡海ふれあい病院 薬剤科/  
神戸学院大学 薬学部 三宅 健文

O11-2 化学療法投薬管理における医療DX  
～レジメン管理・投薬管理業務の完全Excel化によるシステム構築と運用～

前橋赤十字病院 薬剤部 品川 理加

- 11-3 電子患者日誌「薬の安全まもるくん」を用いたAC/EC療法患者における悪心・倦怠感と食事量との時間的関連解析

千葉西総合病院 薬剤部 香取 哲哉

- 11-4 抗EGFR抗体薬投与患者における低マグネシウム血症の発現・治療実態、他副作用の発現との関連：病院診療データベースを用いた解析

藤田医科大学医療科学部 レギュラトリーサイエンス分野／

藤田医科大学医学部 薬物治療情報学 古関 竹直

- 11-5 ベバシズマブ製剤の投与量調節が医療費削減に与える影響

旭川医科大学病院 薬剤部 新田 侑生

- 11-6 Durvalumab療法と皮膚障害の関係性

高槻赤十字病院 薬剤部 濱武 清範

- 11-7 白血病におけるボナチニブおよびアシミニブの脳心血管毒性：システムティックレビューとメタ解析

国立がん研究センター東病院 薬剤部 谷本 憲哉

## ランチョンセミナー (LS2-8)

12:00～13:00

### 進行性尿路上皮癌治療の副作用マネジメント～多職種連携の重要性～

座長：名古屋大学医学部附属病院 薬剤部 教授 池末 裕明

共催：アステラス製薬株式会社

パドセブ+ペムブロリズマブの治療継続を支える副作用マネジメントの実践

香川大学医学部 泌尿器・副腎・腎移植外科 病院准教授 田岡利宜也

尿路上皮癌治療における副作用マネジメントの実践

～薬剤師が実践する多職種連携の工夫～

兵庫県立がんセンター 薬剤部 大原 沙織

## 市民公開講座 心と体を元気にする体力づくり

14:00～16:00

### 第1部 今日から役立つ！がんに負けないカラダ作り

- CV1-1 動ける身体はなぜ『がん』でも重要なのか？～がん口コモ対策～

国立病院機構 九州がんセンター 整形外科 薛 宇孝

- CV1-2 骨を強くする薬と食事について

国立病院機構 小倉医療センター 薬剤部 衛藤 智章

### 第2部 リバイバルダンス・プチ講演

- CV2 ダンスで、無理なく楽しく、体も心もリフレッシュ

TRF SAM